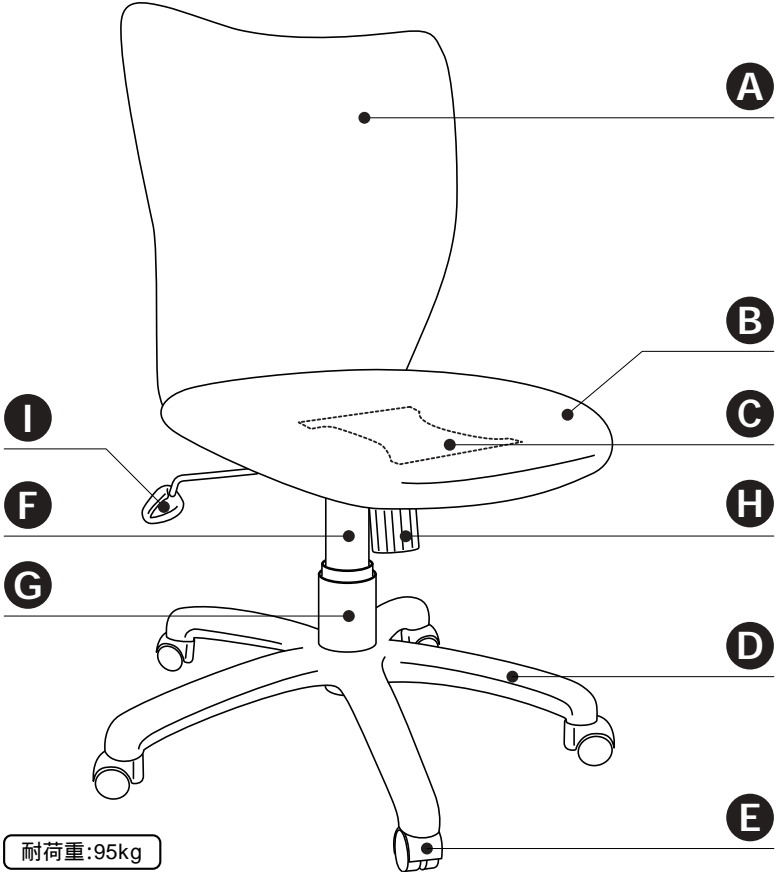


CCH-M004BK・CCH-M004BU・CCH-M004DR
パーツリスト 及び 組立説明書

梱包を開梱して、各パーツが部品一覧通り揃っているかお確かめ下さい。

完成図



部品名称一覧表

記号	部品名称	数量	記号	部品名称	数量
A	背シート	1	F	ガスシリンダー	1
B	座シート	1	G	シリンダーカバー	1
C	座受けプレート	1	H	ロック強度調節ノブ 座受けプレートCに取り付けてあります	1
D	脚部	1	I	座シート高さ調節レバー 座受けプレートCに取り付けてあります	1
E	キャスター	5			

ネジ類・付属工具一覧表

L	ボルト(1/4インチ×22mm)	M	ボルト(1/4インチ×32mm)
4本		4本	
付属工具	六角レンチ		
1本			

組み立て前にお読み下さい

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品を組み立てる前に、必ず別紙「安全上のご注意」と下記内容をご覧
いただき、正しく組み立て・ご使用されますようお願い致します。

軍手などで保護してから組み立てて下さい。
組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
組み立て手順に従い、各部品をしっかりと固定して下さい。締め付け・かみ合わせが
緩いと危険です。
組み立て時は床などを傷付けないよう、十分にご注意下さい。
背・座やアームレストなどのクッション部が、開梱時にくぼんでいることがありますが、
時間が経つにつれて復元します。

説明書内マーク一覧

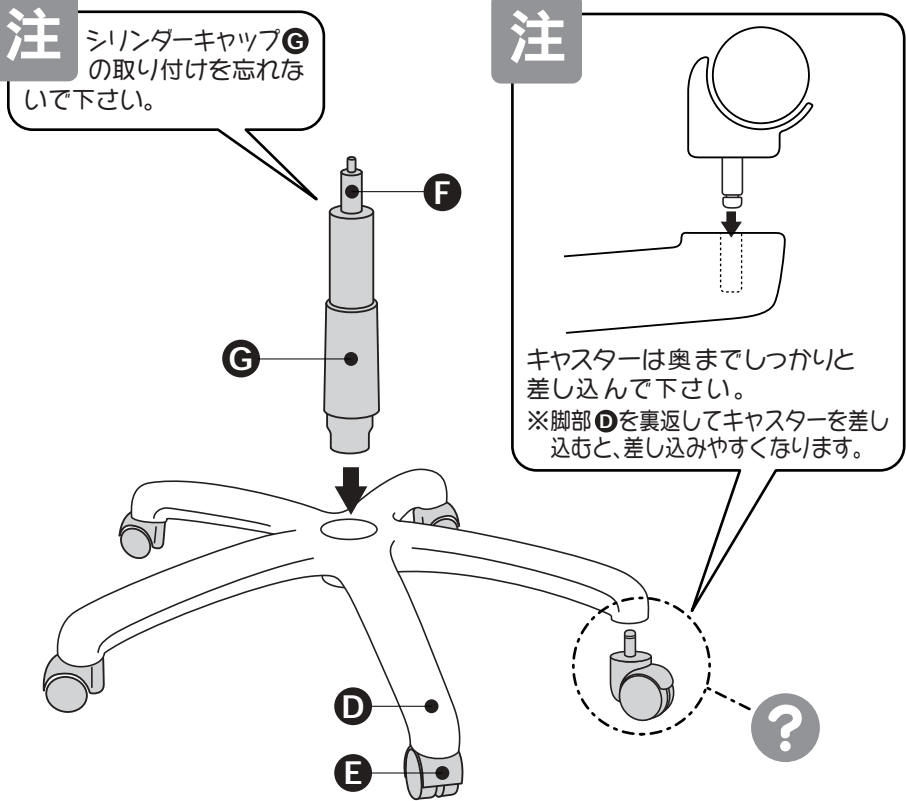
- 注**

このマークのある
組み立てでは、特に
気を付けて行って
下さい。
- 付属工具を
使った組み
立てがあります。
- 組み立てが難しい
ところや、よくある
質問に対するQ&Aを
本説明書「ヘルプ」の
欄に掲載しております。
ご参照下さい。
- 右用と左用で組み立てに使用する
パーツ形状が異なります。
取り付け間違いがないよう
お気を付け下さい。

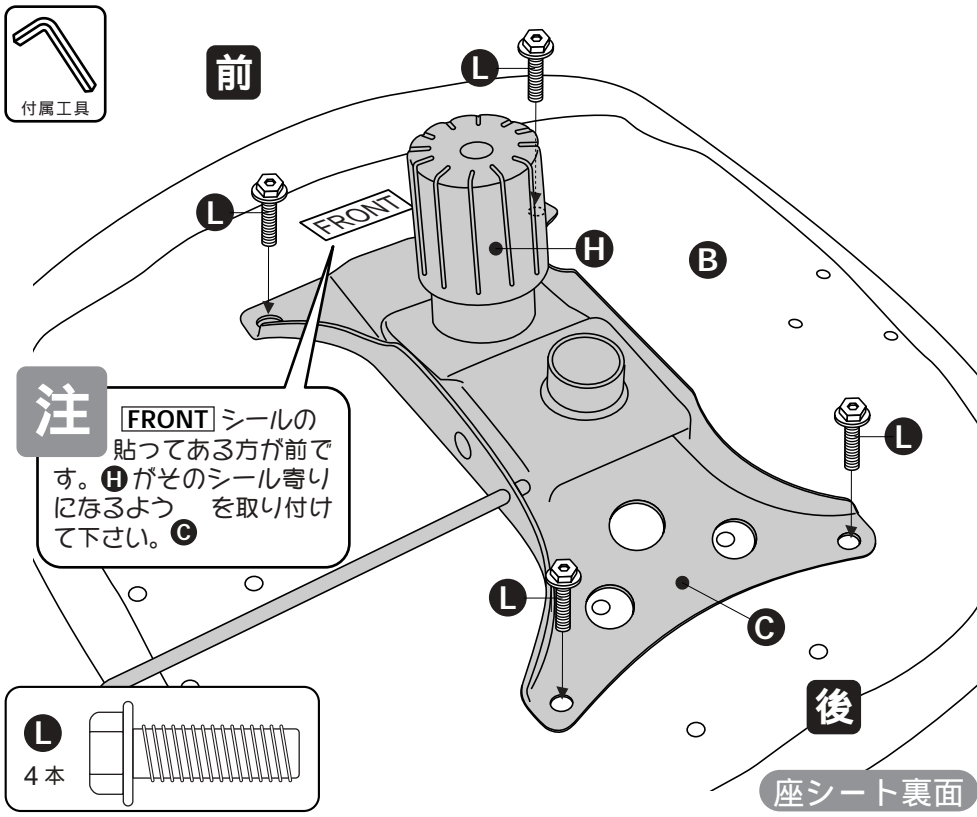
組立説明

ご用意いただくもの... 軍手 (組み立て時のケガを防ぐために、必ず着用して下さい。)

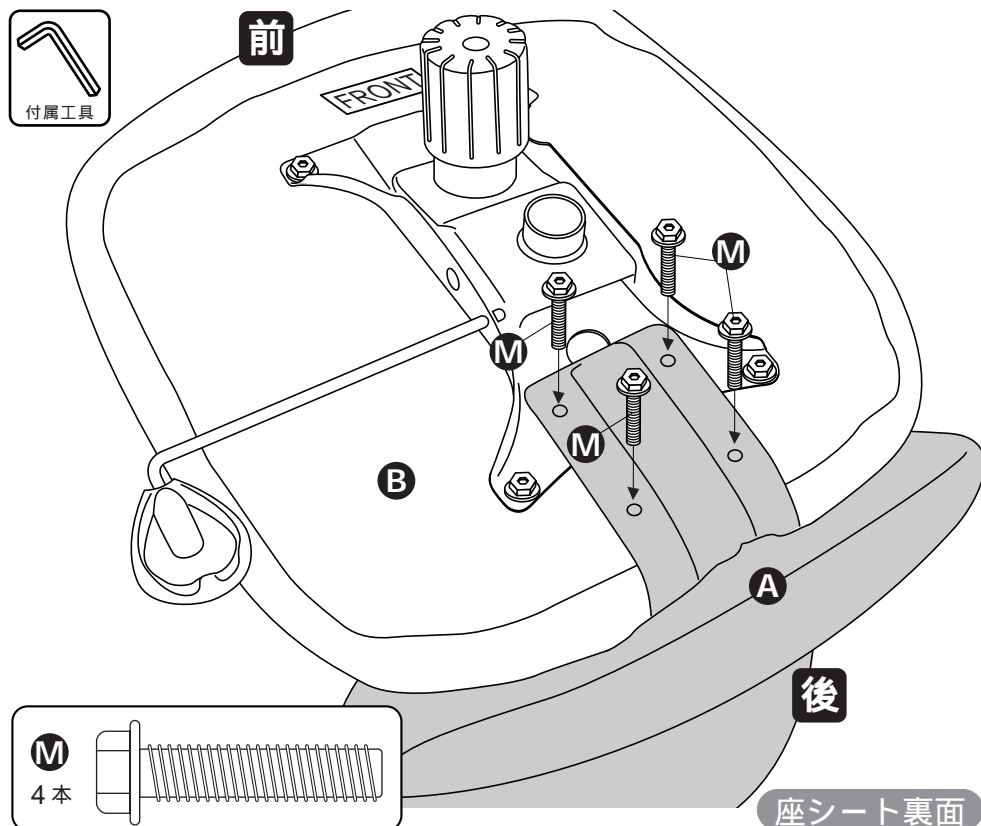
- 1 脚部DにキャスターEをしっかりと差し込みます。
脚部D中央にガスシリンダーFをしっかりと
差し込み、シリンダーキャップGをかぶせます。



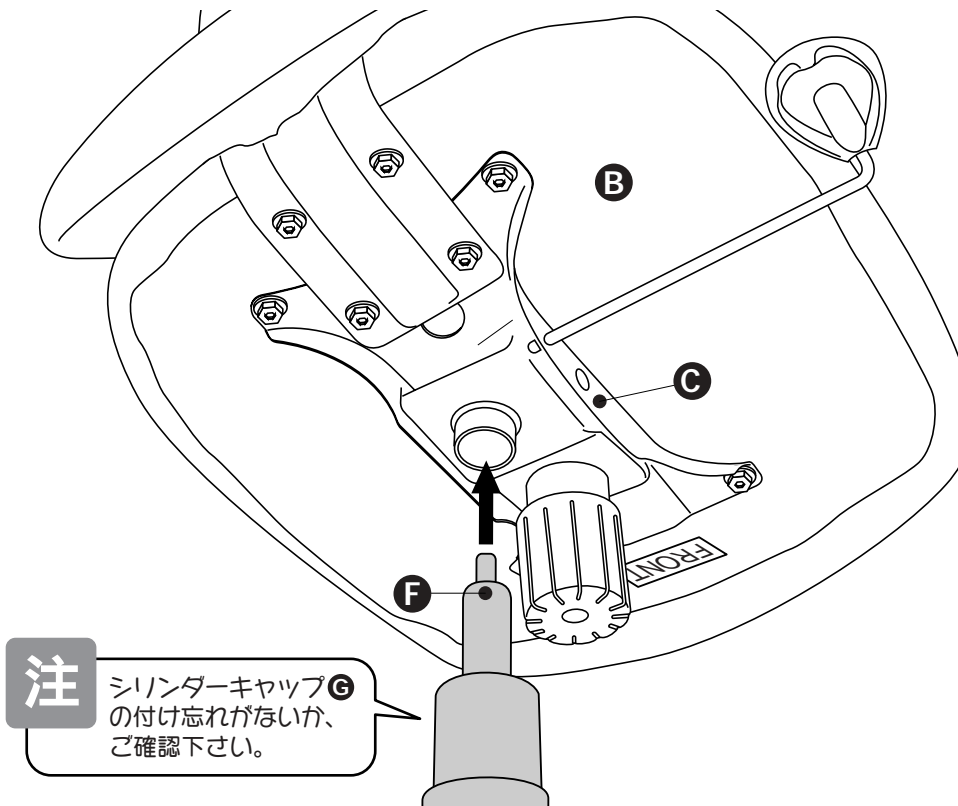
- 2 座シートB裏面に、座受けプレートCを取り付けます。



③ 背シート A を、座シート B 裏面に取り付けます。

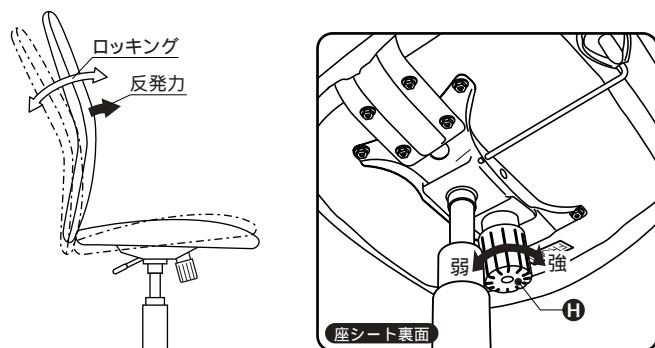


④ 工程①で組み上げた脚部ガスシリンダー I 先端を、座シート B 裏面に取り付けた座受けプレート E に差し込みます。
以上で組立完了です。



機能調節の方法

1 ロッキング(背と座が前後に揺れる機能)の強さ「反発力」調節



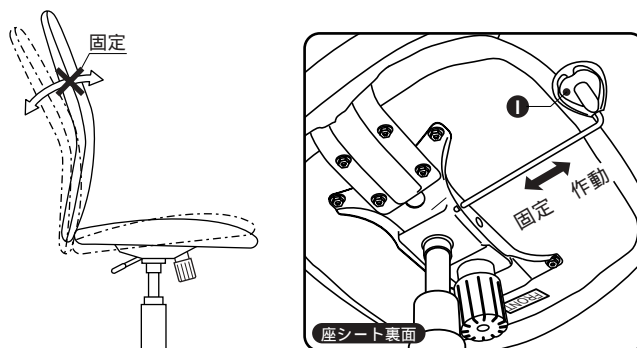
「反発力」を強くしたい時

➔ Hの「ロッキング強さ調節ノブ」を「強」の方向に回します。

「反発力」を弱くしたい時

➔ Hの「ロッキング強さ調節ノブ」を「弱」の方向に回します。

2 ロッキング(背と座が前後に揺れる機能)の作動と固定



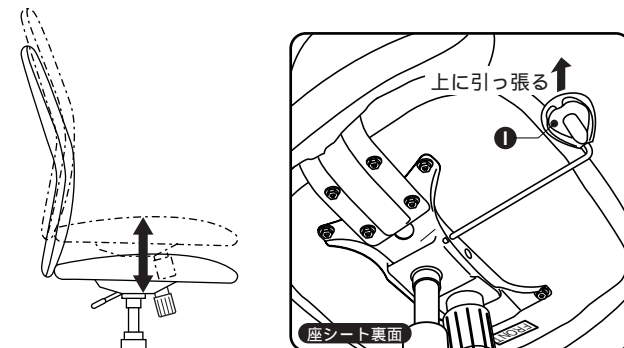
作動させる時

➔ ①の「座シート高さ調節レバー」をイスの外側に引っ張ります。

固定する時

➔ ①の「座シート高さ調節レバー」をイスの内側に押し込みます。

3 座シートの高さ調節



シートを下げる時

➔ 座シートに腰掛けた状態で①の「座シート高さ調節レバー」を上へ引き上げ、お好み的高さでレバーを放すと止まります。

シートを上げる時

➔ 座シートから少し腰を浮かして①の「座シート高さ調節レバー」を上へ引き上げ、お好み的高さでレバーを放すと止まります。

ヘルプ

Q. キャスターが上手く入らない!

A. 脚部先端の差し込み用の穴に、キャスターの軸をまっすぐに差し込んで下さい。
グリグリと回しながら押し込むと、さらに入り易いです。

Q. ロッキング(背や座が前後に揺れる機能)してくれない!

A. ロッキングのロックがかかっている可能性があります。本誌「機能調節の方法」の欄をご参照下さい。
A. ロッキング強さ調節が「強」になっているため、ロッキングしていないと感じることがあります。本誌「機能調節の方法」欄の「背・座連動ロッキング強さ調節」の項目をご参照下さい。

Q. 一度組み立てると、後に分解できないの?

A. ガスシリンダーの接続部は、一度差し込み何回か体重をかけますと、外れなくなりますので、一度組み立てたものはボルトで取り付けしたパーツ以外分解できません。

Q. 汚れてしまったけど、お手入れはどうすればいいの?

A. 日常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きして下さい。
A. ひどい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用して下さい。
注…シンナー系の溶液を使うと、生地の色が落ち変色したり、表面の塗装がはがれ変色の原因になりますので、絶対に使用しないで下さい。